




令和元年度 家庭教育支援者南会津地区研修会 実施報告書
(南会津) 教育事務所

1 実施期日	令和元年9月4日(水) 時間: 18時00分~19時40分
2 会場	南会津町 御蔵入交流館
3 出席者数	総出席者数 計 61名 (男性20名 女性41名)
	(内訳) 講師(1名)、保護者(9名)、ボランティア団体(3名)、保育士・幼稚園教員(7名) 小・中学校教員(7名)、家庭教育支援団体(9名)、社会教育関係者(5名) 家庭教育応援企業関係者(4名)、福島県教育庁社会教育課(1名) 南会津教育事務所(8名)、その他(7名)
4 研修会概要	<p style="text-align: center;">進行【指導主事兼社会教育主事 猪股 克亘】</p> <p>(1) 開会行事(18:00~18:10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 開会のことば ○ 主催者あいさつ【所長 石本 浩一】 ○ 日程説明・諸連絡 <p>(2) 講演(18:10~19:30)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講師紹介【次長兼総務社会教育課長 高橋 正敏】 ○ 講演「子育てができる人は、仕事もできる!!」 株式会社ペンギンエデュケーション 代表取締役 横田 智史 氏 ○ 御礼のことば【主任社会教育主事 渡部 学】 <p>(3) 開会行事(19:30~19:40)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 諸連絡 ○ ひとつこと【社会教育課 靱山 貴央 指導主事】 ○ 閉会のことば
	  
5 感想	<p>【講演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに、夫婦のあり方・親としての生き方が大事である事を痛感しました。 ・自己肯定感を高めるためにも、子供との会話・家族の会話を大切にしていきたいと思いました。 ・いつも、相手の事を想う気持ちが大切であると同時に、相手に感謝の気持ちの「ありがとう」の心を持つということが大事だと思いました。してもらったこと、やってもらったことの嬉しさを「ありがとう」の言葉で伝えられたら良い。 ・子供への指示・命令の話、耳が痛かったです。今日から対話を心掛けたいと思います。 ・生き方そのもの改革、自分の姿勢を変える、まず一つ二つの家事から始めてみようと思う。

- ・夫に話を聞いてほしかった。普段、協力してほしいことを伝えられなかった自分も反省した。
- ・もっと長い時間聞きたかったです。夫を変えたいと思うことがあったら、まず自分が夫への関わり方を見直そうと思いました。息子に限らず 20 代の娘にも今日聞いた話を伝え、意識改革を応援していきたいと思いました。
- ・昨年まで、主人が長時間残業、土日出勤が当たり前の環境にあり、子供のイベント・行事のみの参加だった気がします。今年転職したことにより、子供との時間が増え、習い事への送迎や家事への参画等とても協力的になりました。もっと早く横田先生のお話を聞く機会があれば、もう一人出産できたかな…と思いました。
- ・世の多くの男性に、そして、管理職にある方々に聞いて頂けると良いと思いました。とても興味深く、楽しい講演でした。仕事をする者としても大変参考になりました。
- ・昔、子育て時代に主人がやってくれたことが素晴らしいことだったと改めて実感しました。今は仕事と孫育てをしています。とても素晴らしい時間を頂きました。
- ・始めから終わりまで、とても興味深いお話ばかりで、とても勉強になりました。仕事の事、家事について様々な角度から改めて改善出来ることがたくさん見つける事ができました。お話をお聞きしたところ、私は主人から家事の面で協力を得られている様なので、今日は帰ったら感謝の気持ちを伝えたいと思いました。
- ・子育ての質的な改善の方向性を、男性の参画を視点にお話しして下さったこと面白く思いました。家庭教育というくくりの中で考えれば、まさにそう思います。大賛成です。しかし、社会全体を考えたとき、世の中は、家庭もあれば、企業もあり、地域社会もあり、世代構成もあり、いろいろなまとまりがあります。全体を見て考えてみる事が大切かなと深く考えさせられました。人が所属しているのは、家庭と仕事だけではないということです。そこをどうするかですね。

【ご意見ご要望】

- ・不安定な経済社会において、ワークライフバランスを考えてみると、まだ言葉だけが先行しているように思います。中山間地における子育ての大きな課題の一つは孤立化だと思います。地域のつながりの良さを生かすことが大切かなと思います。親や子供がさみしさにうずもれないことを祈ります。
- ・自分自身の家庭の在り方とともに、家庭教育支援の中でも少しでもイクメン増加やワークライフバランスの実現できる社会になるよう、このような研修の成果が生かせるよう努力したいと思います。
- ・男としての自分を見直す、よい機会となった。研修時間も内容も大変良かった。第2回目を楽しみにしています。
- ・家庭の教育が大切。毎日の生活が仕事や子供の将来に影響していくことが分かって良かったです。難しい内容の話ではなかったし、生活に直結する内容の話だったのでPTA集会や授業参観などでも皆で聞きたい話でした。
- ・家庭教育の研修会をきっかけに、地域で活動されている団体等の紹介、チラシなどで周知できると横のつながりが増えるのでは…と思いました。
- ・おもしろかったです。とにかく自分の夫にいくつも当てはまって笑った。それが聴けただけでストレス発散になりました。ありがとうございます。私の夫はたくさん「ありがとう」を言ってくれるだけましなんだと思いました。私も自分が変わっていけるよう子どもとの時間を見つめ直して毎日会話の取り方を工夫していこうと思います。

6 成果・課題

(1) アンケート結果

大いに参考になった 42名 ある程度参考になった 6名 参考にならなかった 0名

(2) 成果

- 夕方開催としたことで、例年より男性の割合を増やすことができた。例年は男性の割合10～15%であったが、今回は33%であった。
- 周知活動に力を入れたり、横田先生を招聘したりしたことにより、参加者を多く集めることができた。しつこいくらいの周知が大事だということを改めて感じた。

(3) 課題

- 研修会の2ヶ月前にチラシを配布したが、若干早すぎたと思われる。興味を持っていただいたとしても「まだ先と」とらえ、そのまま申込をし忘れてしまったという声も聞かれた。今後は早くても1ヶ月前前としたい。
- 今年度第2回目を11月4日(月)に企画している。今回の反省をもとにより良い研修会としたい。

